



ISO14001 認証取得



Certificate No. AJA06/10094

東埼玉資源環境組合

構成市町

越谷市 草加市 八潮市
三郷市 吉川市 松伏町

今号の主な内容

- ・平成26年度ごみ処理状況…………… 2
- ・エコスクール
三郷市立戸ヶ崎小学校 …………… 3
- ・6月組合議会報告 …………… 3
- ・草加市消費生活展報告 …………… 3
- ・夏休み親子スクール
参加者募集 …………… 4
- ・こしがや田んぼアート2015 …… 4
- ・中学生社会体験チャレンジ事業 …… 4
- ・放射性物質濃度測定結果 ……… 4

●第一工場 〒343-0011 越谷市増林三丁目2番地1 計画課：☎048-966-0121 資源エネルギー課：☎048-966-0123
FAX.048-965-6569 総務課：☎048-966-0122 資源リサイクル課：☎048-966-0124

●第二工場 〒340-0001 草加市柿木町107番地1 建設準備室：☎048-936-1251 FAX.048-931-5206

●発行 東埼玉資源環境組合 ●編集 計画課 ●ホームページアドレス <http://www.reuse.or.jp/> (PCサイトのみ)



第二工場ごみ処理施設の愛称

PERSICLE (パーシクル) に決定



① 愛称の募集目的

この施設は、「人と自然との共生」をテーマに、ごみを処理するだけでなく、環境学習の場として管内住民の交流拠点となる施設でもあります。地域住民の方などに親しまれ、利用していただくため、施設の愛称を募集したものです。

② 応募状況

組合構成市町の皆さんから 131 点の応募があり、小学生から 70 歳代まで、幅広い年代の方からご応募をいただきました。

③ 決定した愛称

「PERSICLE (パーシクル)」

最優秀賞 草加市 小学3年生 小森 思佳さん

④ 愛称に込めた想いや意味

草加市柿木町に建設される施設で、資源の節約と分別して再び資源として利用するという想いから、柿の木を意味する英語

「persimmon (パーシモン)」、再利用を意味する英語「recycle (リサイクル)」の二つを融合させた“ことば”です。

⑤ 表彰

最優秀賞と優秀賞の方を、今後予定している第二工場ごみ処理施設の竣工式典に招待し、感謝状と記念品を贈呈します。

優秀賞

- エコの森 ルスルス (三郷市 小学4年生 坂元小茉莉さん)
- ECOHOUSE(エコース) (越谷市 40代 増淵三保子さん)
- ECOONA(エコーナ) (越谷市 40代 増淵三保子さん)
- ERBA(エルバ) (越谷市 20代 中村隆之さん)
- HARPE(ハーブ) (越谷市 30代 新井京代さん)
- REBORN(リボーン) (草加市 40代 古谷磨さん)

第2回

第二工場ごみ処理施設 建設工事見学会を開催しました

5月17日(日)に、近隣地域の皆様方を対象に工事見学会を開催しました。当日は大変暑い日となりましたが、多くの方にご参加いただきまして、大変ありがとうございました。

午前の部は71名、午後の部1回目は33名、2回目は36名となり、計3回で140名の方に参加をいただきました。参加した方からは、次回の見学会も是非参加したい、楽しみにしているとの声をいただきました。

また、第3回建設工事見学会につきましては、秋ごろに開催する予定です。詳細につきましては、広報リユース10月号および組合のホームページで

お知らせします。

第二工場ごみ処理施設建設工事は、平成28年3月末の完成を目指して、安全を第一と考え、細心の注意を払いながら工事を進めてまいりますので、ご理解とご協力をお願い申し上げます。



【説明会会場】



【管理棟2階】



【工場棟2階】

堆肥の販売を定期的に行っています

堆肥の販売につきましては、大変ご好評をいただきありがとうございます。生産量が限られているため、引き続き販売日を限定し、人数制限をさせていただきます。

■販売日

平成27年 7月27日(月)
※雨天の場合は翌週の月曜日に延期となります。
8月10日(月)・24日(月)
9月14日(月)・28日(月)
10月13日(火)・26日(月)
(10月12日(月)が祝日のため)

●これ以降の販売は広報リユース10月号およびホームページでお知らせします。

■販売金額

●10kgあたり100円

■販売時間

午前9時30分～11時30分

※来場者の状況により、販売時間を早めることがあります

※先着200名に達した時点で受付を終了します

※駐車場入口は午前7時30分に開門となります

※来場者数により受付整理券を配付します

■販売量

●1日の販売は、先着200名です。

●1人あたりの購入量は50kgまで。
(販売単位は10kg) **必ず入れ物をご用意ください**



■堆肥の規格

せん定枝および刈り草の混合堆肥(放射性セシウム濃度100ベクレル/kg以下)

※放射性セシウム濃度および成分分析の測定結果は、ホームページ等で公表します。

■販売場所

第一工場 堆肥化施設 野外ヤード
(越谷市増林三丁目2番地1)



問合せ 資源リサイクル課 ☎048-966-0124

平成26年度のゴミ搬入量と処理状況

平成26年度の搬入状況

組合に搬入される可燃ごみには、家庭系から出されるごみ(家庭系ごみ)と商店や事業所などから出されるごみ(事業系ごみ)があります。

平成26年度に管内5市1町から組合に搬入された可燃ごみ量は、家庭系ごみが174,734トン、事業系ごみが68,200トン、合わせて242,934トンありました。

平成25年度(244,990トン)と比較すると、2,056トン、0.84%減量しました。(図1)

一人一日あたりのごみ排出量

家庭系ごみで見ますと、

ごみ組成調査

管内住民一人一日あたりのごみ排出量は平成15年度をピークに減少しています。平成26年度は532グラムで、平成25年度の539グラムに比べて7グラム減少しています。このことは皆さんのごみ減量に対する取組の成果によるものです。

把握するほか、燃えないごみや資源物の混入量を調べて構成市町や事業所などに報告し、ごみの減量化・資源化対策に役立てています。平成26年度の調査結果では、紙類が全体の20.2%を占めていて、そのうち資源物としてリサイクルすることができるとして、ダンボール、新聞紙などが約7割も含まれていました。なお、台所からでた生ごみ類(ちゅう芥類)も、21.0%ありました。これからも、構成する5市1町と協働で分別による資源物のリサイクルを進めていきます。

ごみ焼却量の推移

平成26年度のごみ焼却量

埋立量

平成26年度の埋立量は、7,448トンで平成25年度8,265トンと比べ817トン減少しました。平成17年度の使用開始からの累積埋立量は、104,053トンとなりました。また、埋立率は、スラッグの見

は、249,341トンで平成25年度に比べて4,685トン少なくなりました。第一工場の焼却施設は、運転開始から20年目となり、非常に高い稼働状況が続いています。定期的に焼却炉の点検を実施して、設備の更新や部品の取替えを行っています。経年劣化は否めない現状です。安全で安定的な焼却処理を進めるためにも、管内住民及び事業所の方々には組合に搬入するごみの一層の減量化にご協力をお願いします。

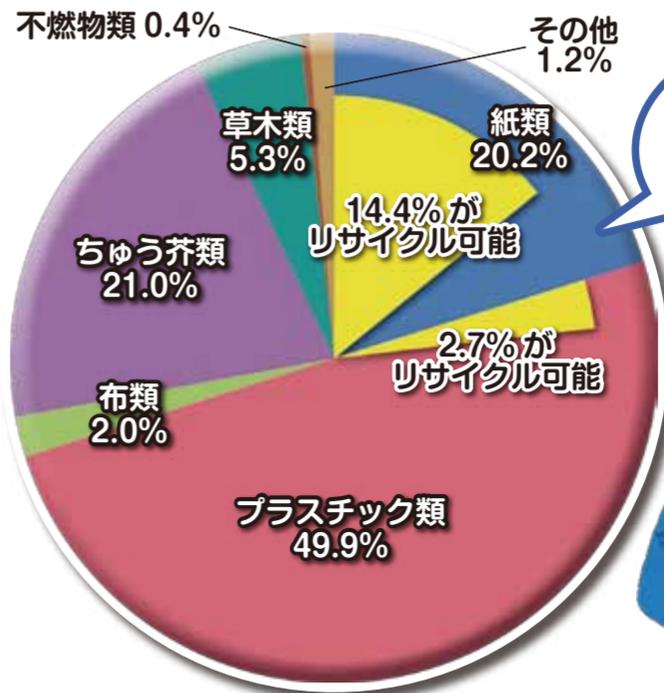
おわりに

ごみの減量化・資源化についての問題は、住民・事業者・行政が一体となって取り組まなければなりません。それぞれが問題意識や情報を共有し、互いにパートナーとして協力しあうことが大切です。

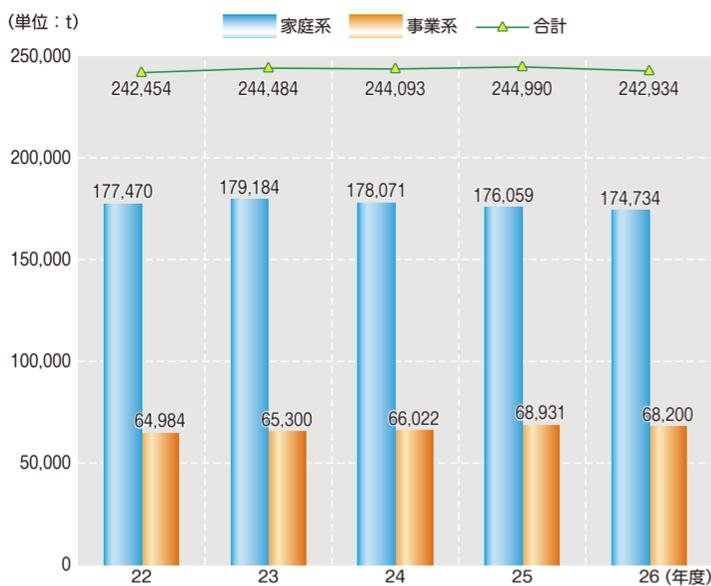
組合では「環境と情報」をテーマに、これからも構成市町のイベント参加や広報リユース、ホームページなどを活用した啓発活動を進めてまいります。



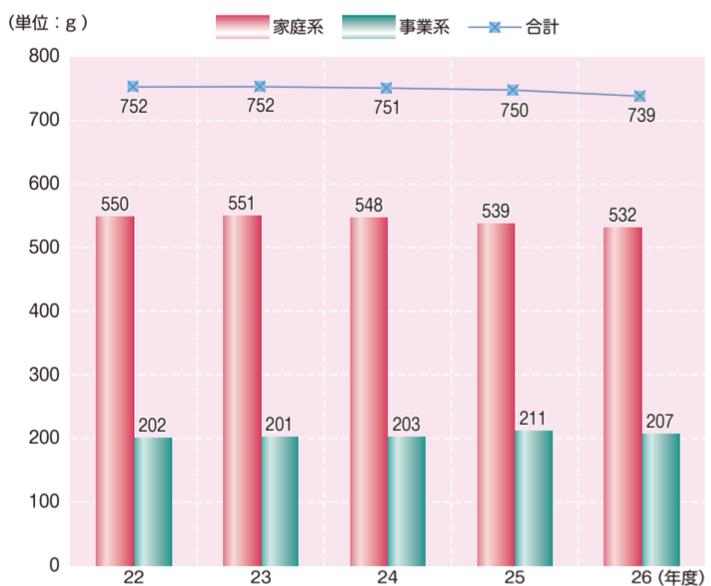
平成26年度 ごみ組成調査の結果 (図3)



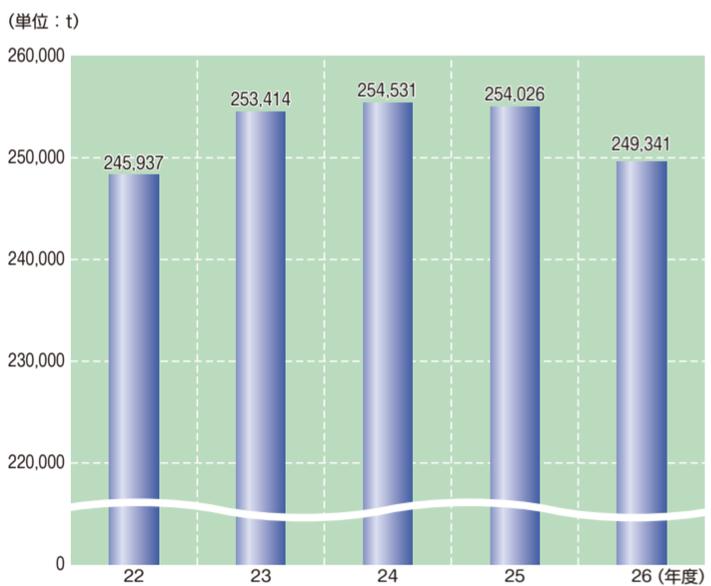
ごみ搬入量の推移 (図1)



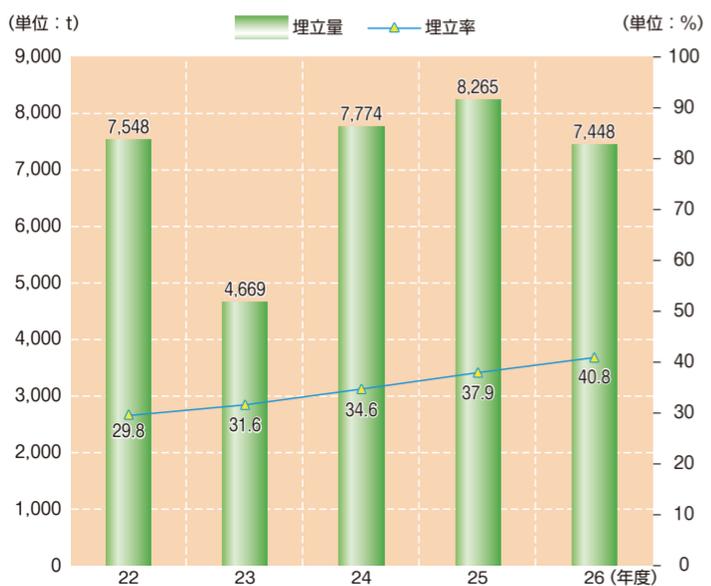
一人一日あたりのごみ排出量 (図2)



ごみ焼却量の推移 (図4)



最終処分場埋立量の推移 (図5)





学年で育てる花の種類は違いますが、パンジーやデイズ、マリーゴールドなどを、育てています。児童環境委員会や学校校務員が水をやっている花壇とは違い、すべての児童が自分の鉢に責任を持つこと

一人一鉢運動

三郷市立戸ヶ崎小学校(関永政之校長、児童数530名は、市の南西部に位置し、近くに中川やみさと公園、水元公園などがあり自然に恵まれた学校です。本校では、特色ある学校づくりの一環として、「一人一鉢運動」や、「アルミ缶文庫」など全校で環境教育に取り組んでいます。また、児童と教職員だけでなく、PTAや地域の方々の協力を得ながら、学校と地域で、多くの環境活動に取り組んでいます。



花いっぱい・人いっぱい 笑顔いっぱい戸ヶ崎小

三郷市立戸ヶ崎小学校

学校緑化運動、エコ教育の一環として、グリーンカーテンを推進しています。昨年度は花壇から二階までをネットで繋ぎ、ゴーヤと琉球アサガオのグリーンカーテンをつくりました。

グリーンカーテン

自分たちが大切に育てた鉢で「花いっぱい」の戸ヶ崎小学校を、みんなで作ってあげています。

で、花や環境に対しての愛着や生き物を大切にしようとする気持ちが育まれています。児童が育てた花々は、いつもお世話になっていて、交通指導員さんや子ども110番の家など地域の方々にもプレゼントをしたり、卒業式や入学式などの行事で飾ったりしています。530鉢に、色鮮やかな花が美しく咲き誇る春には自分たちの世話が実を結んだ実感が湧きます。



三郷市は、「日本一の読書のまち三郷」として、読書活動を推進しています。戸ヶ崎小学校では、児童に

アルミ缶文庫



今年度は、三階まで伸びるようにし、花壇に直接植えてみたり、日当たりを考えたたりするなど、四年生、五年生の児童たちが様々な工夫をしています。緑に覆われ、地球に優しいエコ活動に児童たちも楽しく参加しています。



環境委員の児童たち

このアルミ缶は、毎週月曜日に児童が各家庭から持ってきてくれるものや、地域の方々の協力で持ってきてもらっているものです。児童環境委員会では、毎週水曜日と金曜日に缶潰しの作業を行い、たくさん集まったアルミ缶をかき張らないようにまとめています。

様々な本と出会い豊かな心を育成したいという思いから、アルミ缶を回収し、リサイクルしたお金で本を購入し、アルミ缶文庫として学校図書館や学級文庫に置いています。



このように、多くの活動をPTA、地域の方々の協力で行っており、ここで業者に引き渡して得たお金は、すべて児童たちの学習に役立つものへと姿を変えています。

インクカートリッジや、ベルマークはPTAの方々が回収して業者に渡してくださっています。学期ごとにある資源回収日には、PTAの方だけでなく、地域にお住まいの方々にもお手伝いしていただきトラック2台分の段ボールや廃紙を集めています。



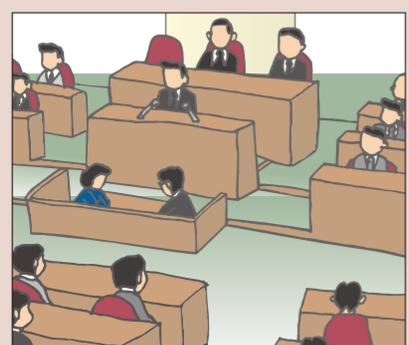
PTA、地域の 方々の協力

昨年度は、目標金額である10万円を超え、101,307円もの収入となりました。毎週頑張つて集めたアルミ缶で多くの図書を購入できたことは児童にとって大きなエコ体験でした。

6月組合議会が開かれました

平成27年6月東埼玉資源環境組合議会定例会が、6月26日に開催されました。

今議会では、管理者から議案の提出はありませんでした。



平成26年度情報公開制度 実施状況についてお知らせします

東埼玉資源環境組合では、組合が保有する行政情報についての知る権利を尊重し、組合構成市町の住民の皆様が必要とする情報を積極的に提供することにより、組合に対する理解と信頼を深め、住民参加の推進並びに公正な組合運営の確保に寄与することを目的として情報公開条例を定めています。

平成26年度は、情報公開請求がありませんでした。なお、組合の運営状況については、随時、最新情報をホームページ等に掲載しておりますのでご覧ください。

問合せ 総務課情報公開担当
☎048-966-0122

草加市消費生活展に参加しました

6月7日(日)に草加市立中央公民館において「未来の子供たちのために私たちが出来ること」をテーマに、第47回草加市消費生活展が開催されました。今年から、草加環境フェアと同時開催となり、昨年よりも多くの人でにぎわいました。

当組合も参加し、新聞紙で作ったリサイクルバッグと古紙100%のトイレトーパーを配布して、ごみの減量と雑誌(ざつがみ)のリサイクルを呼びかけました。新聞紙バッグは「新聞に見えない!」「かわいい!」と大好評で、300個配布しました。今後も構成5市1町のイベントに積極的に参加し、ごみ減量とリサイクルの啓発に努めます。



中学生が組合で職場体験

「越谷市中学生社会体験チャレンジ事業」が行われ、6月24、25日に越谷市立栄進中学校の2年生2人が当組合の仕事を経験しました。

小学生の施設見学の手伝い、非常用発電装置の点検などの作業に加え、建設途中の第二工場ごみ処理施設の安全パトロールという、今しかできない仕事も体験しました。2人は、貴重な経験ができてとても勉強になったと話していました。



ライトアップのお知らせ

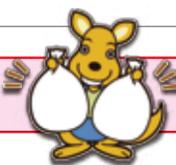
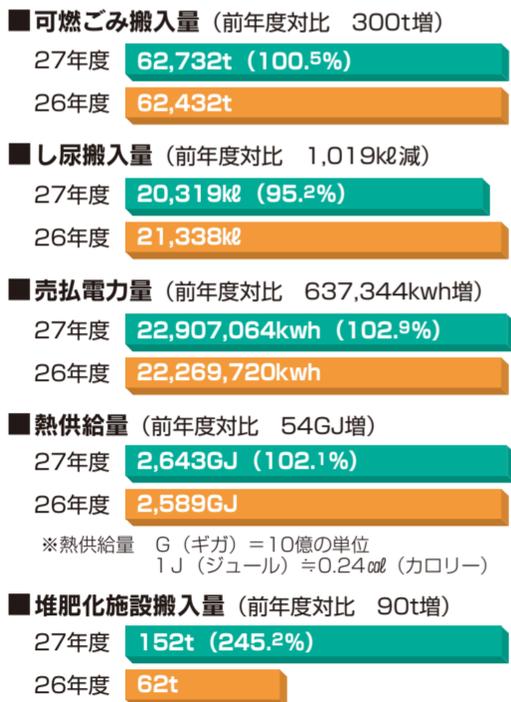


第一工場のライトアップを、日曜展望台公開前日などに行っています。夜空にそびえる幻想的な姿をお楽しみください

◆ライトアップ月日
7/18(土)・26(日)・8/13(木)~15(土)・9/19(土)
(夜9時まで)

統計データ

平成27年4月~平成27年6月実績値



紙類の分別を進め、引き続きごみの減量にご協力をお願いします

突然ですが、みなさんは、ごみのリサイクルをどのようにしていますか。

私の家では、リサイクル出来るものは専用の箱を作りそこに集めるようにしています。例えば娘の使い捨てコンタクトのレンズケース、パソコンのプリンターのインク、使用済み電池等です。電池には、水銀が入っているものもあるんです。小学生が良く身につけている防犯ブザーに使われているボタン電池もそうです。使わなくなったら電池を抜き取り、セロテープで包みリサイクルボックスにぜひ!!

(と)

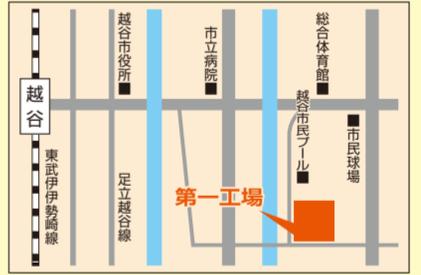
夏休み親子スクール参加者募集

小学生と保護者を対象に、ごみとリサイクル、環境問題のお話と工場見学を実施します。夏休みの自由研究のひとつとして、ぜひ親子でご参加ください。

- ◆日時 平成27年7月29日(水)
午前9時30分~11時30分
- ◆開催場所 東埼玉資源環境組合第一工場(越谷市増林三丁目2番地1)
- ◆内容 子ども向けのごみと環境問題のお話、第一工場の施設見学
- ◆講師 埼玉県環境部 資源循環推進課 職員
- ◆定員 120人、管内5市1町(越谷市・草加市・八潮市・三郷市・吉川市・松伏町)在住の小学生と保護者
- ◆参加費 無料
- ◆申込方法 7月17日(金)8時30分から電話で計画課へお申し込みください。
電話 048-966-0121(定員になり次第締め切ります)
- ◆交通 駐車場あり。
受付順に55人まで送迎バスをご利用いただけますので、希望者は申込時に予約してください。JR越谷レイクタウン駅北口のロータリーを午前9時に出発します。
- ◆保育 スクール開催時間中、2歳から就学前のお子さんをお預かりします。希望者は申込時に申請してください。
- ◆その他 筆記用具をお持ちください。写真撮影は可能です。



前回の様子



こしがや田んぼアート2015

見頃は7月

今年も、こしがや田んぼアートの季節となりました! 6回目となる今年、週刊少年ジャンプに連載中の『食戟(しょくげき)のソーマ』を描きます。

5月31日(日)にリユース第一工場西側増森地内の田んぼで田植えが行われました。約200人が参加し、子どもたちも大人に混ざって全身泥だらけで楽しんでいました。

リユースの展望台は田んぼアートをご覧いただく絶好のロケーションです。通常展望台は平日と第3日曜日のみの公開ですが、7月から8月は下記の日程で特別公開を行います。この機会にぜひお越しください。

田んぼアートを撮影した写真を組合ホームページに掲載しています。写真は適宜更新します。



田植え



イメージ図

- 通常公開日 月曜日~金曜日(祝日除く)/第3日曜日
- 受付時間 午前9時から午後4時(公開は午後4時30分まで)
- ◆今後の特別公開日程
7/19・7/26・8/2・8/9・8/16・8/23・8/30
(いずれも日曜日)

問合せ 越谷市観光協会(事務局)
☎048-971-9002

放射性物質濃度測定結果について

焼却灰などに含まれる放射性物質濃度の測定を行いました。測定結果は右表のとおりです。

| 採取日 | 第一工場ごみ処理施設 (単位:ベクレル/kg・放流水ベクレル/L) | | | | |
|-----------|-----------------------------------|-----|------|-------|-----|
| | 飛灰 | 主灰 | 焼却残渣 | 溶融スラグ | 放流水 |
| H27. 4.16 | 365 | 104 | 80 | 22 | 不検出 |
| H27. 5.14 | 520 | 133 | 105 | 34 | 不検出 |
| H27. 6.11 | 384 | 122 | 95 | 33 | 不検出 |

問合せ 資源エネルギー課
☎048-966-0123

※環境省の定める埋立て処分可能な飛灰の放射能セシウム濃度は8,000ベクレル/kg以下です。

| | 人口(人) | 前年同月比(人) | 世帯数(世帯) |
|-----|---------|----------|---------|
| 越谷市 | 335,619 | 2,640 | 144,556 |
| 草加市 | 245,672 | 662 | 110,401 |
| 八潮市 | 85,867 | 715 | 37,631 |
| 三郷市 | 137,063 | 1,001 | 59,215 |
| 吉川市 | 70,530 | 1,350 | 27,957 |
| 松伏町 | 30,470 | △215 | 11,648 |
| 合計 | 905,221 | 6,153 | 391,408 |

